

明治学院大学社会学部附属研究所 主催  
2024年度第2回 明学ソーシャルワーカーカフェ（7月20日実施）開催報告

2024.7.26

明治学院大学社会学部附属研究所 相談・研究部門

今年度第2回の明学ソーシャルワーカーカフェが開催され、7名の卒業生が参加されました。

◇開催概要

日時：2024年7月20日（土）13:30～15:10（100分）

場所：明治学院大学社会学部附属研究所 多目的ルーム

内容：参加者自己紹介、私の理想と現実

◇報告

大変な猛暑にもかかわらず、事前にお申し込みをいただいた卒業後10年までのソーシャルワーク実践を行っている7名の卒業生全員が参加されました。現在の職場は、行政機関、社会福祉協議会、地域包括支援センター、特別養護老人ホーム、障がい者グループホーム、教育委員会などでした。参加者から、理想があるなかでの現実として、職員の知識や力量などによって利用者への対応が大きく異なってしまうこと、関係者や関係機関の間での連携や協働が難しいこと、問題が起きたら対処するというやり方に終始してしまうこと、などのお話がありました。

それぞれの理想と現実のズレを埋めていくために、参加者の皆さんはご自分なりに工夫・努力なさっていました。例えば、生涯勉強と思って自分で学んだり研修を活用すること、関係者間で役割を押し付け合わないために日頃から意識してよい関係を築こうと努力したり話のできる職員のネットワークを広げること、情報共有の仕方を工夫したり説得力のある伝え方を意識したりすること、自分から「お願いしてもいいですか」とSOSを出すこと、などです。その他に、職員の配置基準の問題に関しては、法改正が必要なのではないかとの意見が出され、ミクロからマクロのそれぞれのレベルにおいて努力や改革が必要であることを共有することができたと思います。

参加者の皆さんからは「思っていた以上に自分が葛藤していることを聞いてもらいたかったんだとわかりました」「さまざまな分野の方がそれぞれの悩みを抱えながら仕事をしているんだと思ったら、自分の仕事に対してのモチベーションにつながった」などの感想が寄せられました。卒業年次や分野の異なる卒業生たちが、それぞれの現実と理想・展望を語り合う時間となりました。

◇今後の予定

今年度の明学ソーシャルワーカーのつどいを9月28日（土）に行います。また、次回のカフェは2025年1月25日（土）に予定しています。詳しくは社会学部附属研究所のHP、SNSでご確認ください。今後とも卒業生のご参加をお待ちしています。